

「静かな街を壊さないで」 私たちの願いです！！

2024年3月15日
都市計画道路補助133号線（中杉通りから
五日市街道までの延伸）に反対する会
（連絡先）村上芳子 ☎03-3313-4014
岡しげみ ☎090-6948-2730
<http://www.routel133.info>

2月16日(金)「都道補助133号線を凍結する要望書」を東京都に提出しました

【要望書の内容】 1、都市計画道路補助133号線を事業化しないこと
2、都市計画道路補助133号線の建設計画を凍結し、優先整備路線からはずすこと



要望書提出



懇談会

都議会会派回り

杉並区選出議員6名、都市整備委員会の議員12名、環境建設委員会の議員13名、計31名の都議会議員宛ての「要望書」を各会派に届けました。〈自民党、立憲民主党、都ファースト、公明党、日本共産党、無（維新）、無（グリーン）、ミライ会議、無（自由を守る会）、無（ネット）〉

東京都担当者との懇談会

杉並区選出の原田あきら都議に都庁側と折衝していただき、実施できました。（出席者は都市整備局課長、建設局課長ほか4名の職員と反対する会からは11名参加）

会の代表が要望書を読み上げて都市整備局課長にお渡ししました。冒頭、都議の「この要望書を知事、局長に必ず届けてほしい」という発言に対して、整備局課長は「知事、局長に届けるかどうかはこれから相談させていただく」と繰り返し発言しました。原田都議が「要望書を知事に渡すのは都民の権利だ」と再度要請。

後日、都から原田都議に知事、局長に渡しますと連絡がありました。

今回の要請行動で判明したこと

- ①現況測量はほぼ終了している。※
- ②用地測量では境界の確定は3割弱が終わっている。※
- ③用地買収（先行買収）が進んでいるところはない。
相談に見えている方はいる。
- ④杉並区は区長が変わって、都市計画マスタープランが改訂され、133号線については「防災機能の強化や環境負荷などについて効果の検証と、その必要性を検証していく」となったことは承知している。今後も杉並区とは調整していく。
- ⑤第5次優先整備路線計画については「何らかの会議は行う」と表明。

2026年に第5次優先整備路線が発表されることが想定されます。

第5次優先道路から133号線を外すように、私たちは、東京都・杉並区にもっともっと働きかけていきましょう！

※現況測量＝道路の境界を測量し、計画地の面積などを求める

※用地測量＝道路計画線の両側からそれぞれ40mほどの家屋まで測量する